

一般質問通告書

令和7年12月8日（月）一般質問3日目

順位	要旨	議席	氏名・会派
7	<p>1. 物価高騰対策について</p> <p>(1) 一般市民向けにも何らかの支援が必要ではないか (2) 景気対策も兼ね、商品購入券的な取組は考えられないか (3) 特に漁業者への油代や道具代の支援が必要ではないか</p> <p>2. 気候温暖化対策について</p> <p>(1) 水田の中干し期間の延長による「Jークレジットの創出・販売」に関する事業・取組を実施する必要はないか (2) 果樹の剪定枝をバイオ炭にして圃場に返すといった「4パーセント・イニシアチブ」の取組が必要ないか</p> <p>3. 福祉問題について</p> <p>(1) 介護保険の利用者に負担を強いるような制度改正ではなく、利用者に寄り添った施策を重視・展開すべきないか (2) 国保会計への自治体の支援対応を継続していく考えが必要ないか</p>	4	安田 健次郎 (日本共産党)

一般質問通告書

令和7年12月8日（月）一般質問3日目

順位	要旨	議席	氏名・会派
8	<p>1. 男鹿市のクマ対策について</p> <p>(1) 過去数年との比較を含め、今年度の出没状況や被害状況をどのように把握しているのか。また、特に出没が多い地域、時間帯、行動パターンなどに関し、警察・県・獣友会等とはどの程度の情報共有ができるのか</p> <p>(2) 現在実施しているクマ対策は、体系的にどのような整理の下で実施しているのか。また、県・獣友会・警察との連携はどのような体制となっているのか。特に緊急時の出動体制・指揮命令系統は明確になっているのか</p> <p>(3) 男鹿市の特性を踏まえた場合、現時点において最も重大な課題をどう捉えているのか</p> <p>(4) 全小中学校におけるマニュアルに基づく訓練・指導の実施状況はどうか。また、「最も危険な時間帯」への対策は十分か。さらに、学校・地域・自治会が連携した見守り体制を構築する考えはあるか</p> <p>(5) 獣友会員の高齢化や出動増加による負担といった現実的な課題がある中、発見時の捕獲判断はどのような基準で行っているのか。また、危険個体の迅速な捕獲体制は現状で十分と言えるのか</p> <p>(6) 今後の対策・具体的提案について、市の見解や方針を伺う</p> <p>① I C T を用いた監視・情報共有の強化について</p> <p>② 市民・農家・地域との協働をどのように進めていくのか、誘因物対策について</p> <p>③ 捕獲体制の強化や獣友会支援に関する今後の方針について</p> <p>④ 市民や観光客に向けた啓発・教育の充実方法について</p> <p>2. 令和8年度予算編成方針について</p> <p>(1) 新年度予算編成にあたっての主たる重点施策と予算配分はどうなっているのか</p> <p>(2) 重点施策に対してK P I を設定し、市民や議会が進捗を確認できる体制を整備する考えはあるか</p> <p>(3) 新総合計画初年度の予算編成にあたり、中長期の戦略性をどう確保するか</p> <p>(4) 財政調整基金や債務管理を含め、リスク管理策と財源確保策をどのように考えているか</p> <p>(5) 市民・議会への情報共有や説明責任をどのように強化する予定か</p> <p>(6) I C T 活用やA I 導入など、行政改革によるコスト削減と効率化の方針はあるか</p>	7	船木 正博 (市民クラブ)

一般質問通告書

令和7年12月8日（月）一般質問3日目

順位	要旨	議席	氏名・会派
9	<p>1. 市保有情報資産の管理・運用について (1) サイバーセキュリティのさらなる確保へ向けた市の対応について</p> <p>2. H P V 感染症対応について (1) H P V 感染症対応の現状について (2) 男性へのH P V 対応について</p>	2	古仲 清尚 (明政会)